

2024年度 アーク/半自動溶接技術評価試験準備実技講習会 ご案内

(Rv1)

1. 講習会概要

一般社団法人神奈川県溶接協会では、溶接技能者評価試験を受験する方を対象とした実技講習会を実施しております。初めて受験する方、新しい試験種目(専門級)を受験する方、再評価試験の前に練習したい方などベテラン講師が受験に向けた技術習得を目指して指導いたしますので、ぜひ本講習会を活用されますようご案内いたします。

2. 講習会場

一般財団法人日本溶接技術センター / 会場住所：川崎市川崎区本町 2-11-19 (駐車場はありません。)

3. 講習日 (講習時間 9:00~16:00)

2024年									2025年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1日(月)	7日(火)	3日(月)	1日(月)	5日(月)	2日(月)	7日(月)	5日(火)	2日(月)	7日(火)	3日(月)	3日(月)
8日(月)	13日(月)	10日(月)	8日(月)		9日(月)	15日(火)	11日(月)	9日(月)	14日(火)	10日(月)	10日(月)
15日(月)	20日(月)	17日(月)	16日(火)	19日(月)	17日(火)	21日(月)	18日(月)	16日(月)	20日(月)	17日(月)	17日(月)
22日(月)	27日(月)	24日(月)	22日(月)	26日(月)	24日(火)	28日(月)	25日(月)	23日(月)	27日(月)	25日(火)	24日(月)
30日(火)			29日(月)		30日(月)						31日(月)

4. 講習料金 (※評価試験料は含んでおりません。)

※当協会会員は下記より¥1,100 割引

被膜アーク溶接	料金(税込み)	半自動溶接	料金(税込み)	備考
N-1F, V, H, 0 3.2mm・当て金なし	24,200円	SN-1F, V, H, 0 3.2mm・当て金なし	25,300円	※1. 受講日の変更は 3日前まで にご連絡ください。 ※2. 受講票発行後は、受講料の 返金は出来ません 。 ※3. 練習材料数(上限) 薄板 : 10セット 中板 : 7セット 厚板 : 4セット パイプ : 3セット ※4. 使用出来る溶接棒/ワイヤの銘柄は以下になります。 ・B-10, 14, 17/LB-47(φ3.2/4.0) ・LB-52U(φ3.2) ・YM-26, 28/MG-50, 50T/SF-1(φ1.2) これ以外の銘柄を使用する場合は、持参してください。
N-1P 薄肉管・当て金なし	29,700円	SN-1P 当て金なし	33,000円	
A-2F, V, H, 0 9.0mm・当て金あり	25,300円	SA-2F, V, H, 0 9.0mm・当て金あり	28,600円	
A-2P 中肉管・当て金あり	34,100円	SA-2P 中肉管・当て金あり	37,400円	
N-2F, V, H, 0 9.0mm・当て金なし	25,300円	SN-2F, V, H, 0 9.0mm・当て金なし	28,600円	
N-2P 中肉管・当て金なし	34,100円	SN-2P 中肉管・当て金なし	37,400円	
A-3F, V, H, 0 19.0mm・当て金あり	27,500円	SA-3F, V, H, 0 19.0mm・当て金あり	30,800円	
N-3F, V, H, 0 19.0mm・当て金なし	27,500円	SN-3F, V, H, 0 19.0mm・当て金なし	30,800円	
T-1F V, H, 0 3.2mm・当て金なし	27,500円	SC-2F, V, H, 0 中板 組み合わせ溶接	34,100円	
T-1P 薄肉管・当て金なし	34,100円	SC-2P 中肉管 組み合わせ溶接	41,800円	
C-2F, V, H, 0 中板 組み合わせ溶接	28,600円	SC-3F, V, H, 0 厚板 組み合わせ溶接	36,300円	
C-2P 中肉管 組み合わせ溶接	37,400円			
C-3F, V, H, 0 厚板 組み合わせ溶接	30,600円			

5. 携行品

作業着、安全靴、保護具、遮光面など (保護具などの貸出しは行っておりませんのでご準備願います。)

6. 申込締切日

申込締切日は、各講習日の**1週間前(厳守)**です。

※評価試験は、別途 Web (e-Weld) からの申込が必要となります。

申込み方法が分からない場合は、下記神奈川県溶接協会までご連絡ください。

7. 申込方法

下記申込書に記入のうえ神奈川県溶接協会まで郵送または FAX、メールでお申込みください。後日、受講票と一緒に請求書を送付しますので、受講日の**3日前まで**にお振込ください。(お振込手数料はお客様負担となります。)

※入金の確認できない場合は申込取消となります。

※現金のお支払いや電話での予約及び申込みは受付ておりません。

【申込先】

一般社団法人神奈川県溶接協会
 住所 〒210-0001 川崎市川崎区本町 2-11-19 一般財団法人日本溶接技術センター内
 TEL: 044-233-8367 FAX: 044-246-5265 E-mail: contact@kngwes.or.jp
 JR川崎駅東口より徒歩15分、京急川崎駅より徒歩10分。駐車場はありません。
 業務時間 平日 9:00~17:00(窓口受付は16:30まで) / 休日 土日祝日・夏期休業・年末年始

切り取り線

アーク/半自動溶接実技講習会申込書

※消せるボールペンでの記入は、受付不可

会社名				申込担当者名		
住所	〒					
電話番号				FAX		
受講日	受講者名(フリガナ)	受講種目	使用溶接材料	試験日	料金	

単位 mm

試験材	資格と記号	溶接方法	試験材寸法
薄板 (裏当て金なし)	基本級 N又はSN-1F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 3.2
最初の記号	専門級 N又はSN-1V	立向き	150×125×2枚
N 手アーク溶接	専門級 N又はSN-1H	横向き	半自動溶接は200
SN 半自動溶接	専門級 N又はSN-1O	上向き	溶接方向は長い方です
	専門級 N又はSN-1P	パイプ (管)	開先はI型又はV型
中板 (裏当て金あり)	基本級 A又はSA-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9
最初の記号	専門級 A又はSA-2V	立向き	150×125×2枚
A 手アーク溶接	専門級 A又はSA-2H	横向き	半自動溶接は200
SA 半自動溶接	専門級 A又はSA-2O	上向き	溶接方向は長い方です
	専門級 A又はSA-2P	パイプ (管)	開先はV型
中板 (裏当て金なし)	基本級 N又はSN-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9
最初の記号	専門級 N又はSN-2V	立向き	150×125×2枚
N 手アーク溶接	専門級 N又はSN-2H	横向き	半自動溶接は200
SN 半自動溶接	専門級 N又はSN-2O	上向き	溶接方向は長い方です
	専門級 N又はSN-2P	パイプ (管)	開先はV型
厚板 (裏当て金あり)	基本級 A又はSA-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19
最初の記号	専門級 A又はSA-3V	立向き	150×125×2枚
A 手アーク溶接	専門級 A又はSA-3H	横向き	半自動溶接は200
SA 半自動溶接	専門級 A又はSA-3O	上向き	溶接方向は長い方です
	専門級 A又はSA-3P	パイプ (管)	開先はV型
厚板 (裏当て金なし)	基本級 N又はSN-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19
最初の記号	専門級 N又はSN-3V	立向き	150×125×2枚
N 手アーク溶接	専門級 N又はSN-3H	横向き	半自動溶接は200
SN 半自動溶接	専門級 N又はSN-3O	上向き	溶接方向は長い方です
	専門級 N又はSN-3P	パイプ (管)	開先はV型
全層ティグ溶接	基本級 T-1F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 3.2
薄板 (裏当て金なし)	専門級 T-1V	立向き	150×125×2枚
	専門級 T-1H	横向き	溶接方向は150です
	専門級 T-1O	上向き	開先はI型又はV型
	専門級 T-1P	パイプ (管)	100A
組み合わせ溶接	基本級 C又はSC-2F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 9
1~3層ティグ溶接	専門級 C又はSC-2V	立向き	150×125×2枚
最初の記号	専門級 C又はSC-2H	横向き	半自動溶接は200
C 手アーク溶接	専門級 C又はSC-2O	上向き	溶接方向は長い方です
SC 半自動溶接	専門級 C又はSC-2P	パイプ (管)	開先はV型
			150A
組み合わせ溶接	基本級 C又はSC-3F	下向き (板) 突き合わせ溶接	板の厚さ 19
1~3層ティグ溶接	専門級 C又はSC-3V	立向き	150×125×2枚
最初の記号	専門級 C又はSC-3H	横向き	半自動溶接は200
C 手アーク溶接	専門級 C又はSC-3O	上向き	溶接方向は長い方です
SC 半自動溶接	専門級 C又はSC-3P	パイプ (管)	開先はV型

1F・2F・3Fの記号の資格は基本級といいます。最初はこの資格を取得してください。その後、専門級が受けられます。
学科試験：はじめてこの試験を受ける場合は学科試験があります。講習会を受けてから受験されますようおすすめいたします。
受験資格：基本級の試験は、1か月の経験者で15才以上、専門級の試験は、3か月の経験者で15才以上です。

試験材の見取り図

